建築物排出量削減計画書

(宛	先)	京	都	市	長	2017年 4月25日
地) 東京		代田区			さ事 務番地 五		所 在	氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 株式会社ユニホー東京支店 支店長 各務 善胤 電話 03-3263-4300

	ur->Normal trade	第条例 ■第36条第	<u> </u>				
京都市	地球温暖化対策	兼条例 ■					
		□第39条第					
			第2項において準用する	る同条例第36条第3項			
	ことり提出し		ya				
工事	の種別	■新築		□ 増築			
上 爭 宿	工予定年月	平成2	29年 5月 29日				
工事完日	了予定年月	平成30年 8月 31日					
	名 称	(仮称)五条烏丸ホテル計画					
	所 在 地	京都市下京区烏丸	L通松原下る五条烏丸町396、398、401				
	構 造	鉄骨造	階数	地上10階			
	敷地面積	1323.39 平方メートル	高さ	33.85メートル			
	建築面積	1062.23 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	9,479.57平方メートル (平方メートル)			
		住宅					
建築物		ホ テ ル 等		9,479.57平方メートル			
の概要		病 院 等					
		物品販売業を営む 店舗等					
	用途別の床 面積	事 務 所 等					
	ш (х	学 校 等					
		飲 食 店 等					
		集会所等					
		工 場 等					
建築環境の結果		面システムによる評	B+ランク				

Z効果ガスの排出の量の削減を図るた C実施する措置	概 要
外壁、屋根又は床の断熱	
窓の断熱又は日射の遮蔽	東側外壁にルーバー、各階軒庇にて日射を制御。 客室の窓にロールスクリーンを設置。
エネルギー消費効率の高い設備の 導入	
再生可能エネルギーの利用	屋上に太陽光パネルを設置。
環境への負荷が少ない材料の利用	
地 域 産 木 材 の 利 用	エントランスに木製ルーバー、 客室の床下地の一部に地域産材を採用。
節 水型 設備の設置	便所に節水型器具を採用。
雨水,雑排水等の利用	
耐用年数が長い材料及び設備の利 用	
建築物の維持管理の容易性に対す る配慮	
緑 化 の 実 施	可能な部分に緑化を実施。
そ の 他	

- 注1 該当する□には、レ印を記入してください。
 - 2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。